

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

別紙 4

公表：令和5年3月31日

事業所名 久喜市立のぞみ園 保護者等数（児童数）11名 回収数 10部 割合 90%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 十分に確保されている。 おもちゃを広げて遊べるスペースがある。 2つの部屋を子どもが活動しやすいように活用されている。トイレが広くて良い。 	<ul style="list-style-type: none"> お子様が伸び伸びと楽しく活動できるように、遊具や備品等の配置を考えながら環境づくりをしていきたいと思います。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> （職員が）一人退職して補充がないが、今のところ問題ないと思う。 お迎えの時に（職員が）保護者対応をして、子どもが一人になっていることがあったため余裕があるとは言えないと思います。 S T や P T では、より詳しい質問にも答えていただき、心強い。職員の方にも情報共有されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時に、お子様が一人になることが見られたとのこと、申し訳ありませんでした。送迎時など職員が手薄になりやすい時には、声を掛け合いながらお子様への見守りをしっかりと行っていきたいと思います。また、職員は基準以上の配置となつてはいますが、今後体制を検討していきたいと思います。 お子様へより良い支援ができるように、研修などを受けて職員の専門性を高めていきたいと思います。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 持ち物を置く場所に分かりやすいように個々のマークが貼ってあったり写真が貼ってあるので分かりやすい。 上着をかけるスペースがあればありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 物の配置等、子ども達が分かりやすいように配慮しています。子ども達一人ひとりにとって良い環境なのか、今後も考えていきたいと思います。 上着をかけるスペースの確保が現在のところ難しく、対応できず申し訳ありません。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか、	10	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 先生方が毎日掃除や消毒をしてくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の清掃や整理整頓を行い、子ども達が安全に活動できるように努めています。特に現在は、コロナ感染予防として玩具や手すり、椅子等の消毒や、換気等を日中と降園時に行っています。
適切	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	9	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 要望を取り入れてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員間でお子様の様子、支援の方向性を協議しながら、支援計画を作成しています。

な 支 援 の 提 供	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	1	0	0	・来年度が就学なので、それに向けた支援計画を作成してくれた。	・お子様の発達や状況を把握して、必要な課題の設定、具体的な支援ができるように努めています。 ・保護者の方の希望についても説明の時に伺っています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	2	0	0	・行われている。	・児童発達支援計画に沿った支援ができるように、職員会議やモニタリングなどで、定期的に支援の内容や現在の状況に合っているか確認をしています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	2	0	0	・遊びの中に取り入れて行っている。 ・家庭ではなかなかできない遊びを取り入れてくれ、よい経験になると思います。 ・現在の子どものできることを少しずつ楽しみながら増やしてくれる活動で安心できる。	・活動内容が固定化しないように考えながら取り組んでいます。 様々な遊びを取り入れていけるように今後も配慮していきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	1	1	1	・保育園の子達と遊ばせてもらっている。 ・保育園併設なので、園庭遊びでの交流があって良いと思います。 ・幼稚園と併用することができるので、障害のない子どもと関わる機会が増えた。	・今年度もコロナ予防のため、すみれ保育園さんとの交流は行えませんでした。来年度は、コロナの行動制限が緩和されてきますので交流が行えるように考えていきたいと思っています。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1	0	0	0	・入園時に説明してもらった。	・利用を開始される時に、運営規程、重要事項、利用料などに関することなどを説明させて頂いています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9	1	0	0	・個人面談の時に説明してもらっている。	・個人面談の時に、支援計画の目標、具体的な支援内容等について説明をさせて頂いています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	7	2	0	1	・S Tの時に行われている。	・保護者の方の相談に応じて助言をさせて頂いたり、保護者会、グループ親子の登園日にて保護者の方同士の見聞交換会を行いました。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	9	1	0	0	・連絡帳に記入したり、送迎時に伝えあっている。 ・連絡帳でももちろんだが、送迎時に伝えていただいているので安心して通わせられる。大変ありがたい。 ・日中も検温してくれていて、体温が少し高かった時や小さな怪我も報告してくれるので、安心して預けることができます。	・送迎時に保護者の方に様子を伺ったり、こちらでの様子をお伝えしています。また、連絡帳を活用したり、伝えきれない時にはメールも使いながら、相互に情報共有を行っています。

	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1	0	0	0	・個人面談や保護者会などで色々な助言をもらっている。	・個人面談は定期的に行っています。ご家庭の様子を伺ったり、保護者の方の困りごとなどに対して助言を行っています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	1	0	0	・保護者会や送迎時に色々助言をもらったりしている。 ・就学に向けての座談会や保護者会は大変参考になった。	・保護者会は年2回行いました。保護者同士での意見交換を行いました。来年度も、保護者同士で意見交換や交流が図れる場を作りたいと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1	0	0	0	・迅速に対応してもらっている。	・ご相談の申し入れがあった時には、迅速に対応しています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1	0	0	0	・連絡帳や送迎時にしてくれている。	・送迎時に様子についてお話ししたり、連絡帳でその日の様子について伝えるなど、情報共有をしています。 ・園に来る機会が少ない方にはメールで連絡を伝えられるように配慮しています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	1	0	0	0	・手紙でもらったり、室内に掲示されている。	・月1回、園だよりを発行して行事予定等お伝えしています。 ・昨年度の自己評価の結果は、室内への掲示、保護者の方に配布、法人HPでの公表をしています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9	1	0	0	・十分注意している。	・個人情報の使用について、同意書を記入して頂きました。今後も個人情報の取扱いには十分気をつけていきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1	0	0	0	・定期的に手紙をもらっている。 ・子どもが家庭でも振り返りをするくらい分かりやすく、本人に合わせて理解をしやすく伝えてくれているのと感じる。	・保護者会で、緊急時のマニュアルについて説明をさせて頂きました。いつでも閲覧できるように、マニュアルをまとめて掲示しておきたいと思います。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	0	0	0	・保育園の子達と一緒に参加している。	・避難訓練は、毎月1回、地震、火災、水害、防犯等いろいろな想定をして訓練を行っています。避難の仕方を普段から分かりやすく伝えていきたいと思います。 ・実施日が「第3金曜日」など固定されていることが多いため併用されている方は訓練の日に当たらないことがあると思いますが、なるべく全員が訓練を行えるように配慮していきたいと思っています。

満足度	⑫	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・先生やお友達に会うのを楽しみにしている。 ・いつものぞみ園に行く日を楽しみにしています！！ ・大変楽しみにしており、帰宅するとその日の報告を嬉しそうに一生懸命伝えてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が楽しく通ってくれることが何より嬉しいです！「楽しさ」から次のステップややる気が生まれてくると思うので、子ども達が楽しい、また行きたい！と思ってくれる園に今後もしていけるように努力していきます。
	⑬	事業所の支援に満足しているか	9	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に満足している。 ・子どもだけではなく親の質問、疑問にも丁寧に答えていただき、親子共に成長させていただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様や保護者の方が安心して利用できるように、今後も保護者の方と情報共有を行っていきながら、より良い支援を目指していきたいと思います。 ・保護者の方のご希望にできるだけ沿えるよう、また、迅速に対応していきたいと思います。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年3月31日

事業所名 久喜市立のぞみ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、又は課題や改善内容、改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	人数や活動内容により、多少狭さを感じることがありますが、物品の配置を考えたり、物品をその都度出し入れするなど、スペースを充分に取れるように工夫しています。
	②	職員の配置数は適切である	3	2	法令で必要とされている人数以上の配置をしていますが、今年度は1名退職し、その後補充がありませんでした。お子様の状況などを考えながら、今後体制について検討していきたいと思います。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	0	写真や絵カードを使って、視覚的にわかりやすいように環境整備を行っています。また、玄関のスロープ・トイレの手すりも設置しています。トイレの便座や、室内の椅子に座る時に安定した姿勢を保てるよう足台を用意するなど、お子様の体格に合わせた物品の配置をしています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	登園前、給食後、降園時に清掃を行っています。特に今は新型コロナウイルス感染予防として玩具や器具、手に触れる箇所の消毒は念入りに行ったり、遊ぶ部屋に入る時には手の消毒を行ってから入室するなど気をつけています。また、遊具の点検や危険な箇所がないか職員が確認を行っています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	定例会議などで、行った支援、行事・活動についての反省や評価、それに対する改善策などについて話し合う機会を設けています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	保護者向け評価表の結果や意見から、保護者の方の意向を確認し業務改善や、お子様・保護者の方の満足度の向上に繋げられよう職員間で話し合いを行っています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	今回行った事業所の自己評価や、保護者向け評価を受けて改善した内容などを、施設内に掲示したり、法人のHPに掲載してお知らせしたいと思います。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	5	実習生や、地域のボランティアの受け入れを行い、外部の方の視点を入れて評価を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため、外部の方の出入りがなく、評価が実施できませんでした。

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	外部研修が行えませんでした。虐待防止について内部研修を行ったりしました。今後、オンライン研修などを活用して、職員が学べる機会を多く作ってきたいと思います。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0	お子様の様子や要望の聞き取りを行い、アセスメントを行っています。それに基づいて児童発達支援計画を作成しています。また、会議を開き、課題や目標について適切かどうか、意見を出し合って計画を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	「遠城寺式乳幼児分析的発達検査法」や「乳幼児精神発達診断法」を用いて発達状況を知る手がかりとしています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されている	5	0	アセスメントを充分に行い、保護者の方の要望なども伺いながら、支援に必要な項目を選択しています。また、どのように支援を行っていくのか具体的な内容を記載しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0	職員間で計画の内容を共有して支援を行っています。また、毎月の職員会議でも支援について見直しや協議をしています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	毎日の活動や行事については、子ども達の支援目標に合わせた内容を考え、立案しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	子どもの様子やその時に興味を持っていること、課題に応じた活動を考えながら活動の組み立てを行っていますが、固定化している活動も出てきていると思います。集団での活動、個別の活動、遊びの種類など、バランス良く考えながら活動の工夫をしていきたいと思っています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5	0	子どもの発達やできることを考慮して個別活動、集団活動を取り入れた児童発達支援計画を作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	就業開始前に職員間で打ち合わせを行い、活動や職員の動き、お子様の様子、状況などについて確認を行っています。短時間勤務の職員にも伝えていきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	その日に合った出来事や保護者の方からの連絡事項などを報告し合っており、職員間で情報を共有しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	保護者の方との連絡帳への記載、個別の記録、支援日誌、業務日誌に記録をつけています。支援の振り返りや改善につなげています。
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	6カ月に1回、モニタリングを行っています。目標に沿った支援がどうだったか、目標は適切であったか、子どもの様子はどうか等、評価を行っています。
		㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	0	市内の保健師や子ども未来課等と連携を取り、情報を共有して支援ができるように努めています。
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	-	-	現在は対象者がおりませんが、地域との関係機関と連携した支援が行えるようにしていきたいと思います。
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	-	-	上記と同様。
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	幼稚園等へ園での様子や支援計画等について、情報共有をすることに努めていますが、連携をとれる機会が少なかつたため、今後定期的に行えるように努めていきます。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	学校の担当教諭の方と園での様子や配慮すること等について情報をお伝えし、お子様がスムーズに学校生活に移行できるようにしています。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所等との連携はできませんでした。今後、地域の自立支援協議会でのこども部会等での参加を通して、他事業所との情報交換などを行い、地域での連携を深めていきたいと思います。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	0	例年ですと、隣接の保育園と誕生会などの行事を一緒に行ったり、年長児同士の交流活動を持っていますが、今年度についても新型コロナウイルス感染予防のため行えませんでした。園庭で遊ぶ時は保育園のお子様も一緒に遊んでいる時が多く、自然に言葉を交わしたり、声をかけてくれたり、保育園のお子様の様子を真似してみる、というような様子が見られました。
	②⑨	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	1	地域での関係機関の会議や研修には積極的に参加するように努めています。「自立支援協議会」について、職員に周知していきたいと思います。地域の情報を共有して子ども達やご家族への支援に役立てるようにしていきたいと思います。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	連絡帳の記入や、送迎時に保護者の方とお話するなど、保護者の方と情報の共有を図っています。また、面談時にも発達状況の確認や、保護者の方の要望などを伺っています。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	1	グループ活動でテーマに沿って保護者の方への勉強会や意見交換を行っています。どのような内容で行うか検討しながら、来年度も引き続き、機会を作りたいと思います。
③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	ご利用を始められる時に、保護者の方へ説明をしています。運営規程については、常時閲覧ができるように掲示しています。	

保護者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	保護者の方と面談を行い、児童発達支援計画の目標やどのように支援を行っていくか等の説明を行い、保護者の方から同意をもらっています。また、支援計画はコピーして保護者の方にお渡ししています。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	保護者の方より相談があった時は、その都度応じています。また、定期的に行っている面談の時に相談に応じています。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0	保護者会は2回実施、就学座談会も1回行いました。保護者同士で意見交換や情報交換を行える機会をもう少し提供できるようにしたいと思います。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	相談の申入れがあった時は管理者、担当者が面談を行い、相談内容に応じて適切に対応できるように努めています。何か困りごとや相談がある時には、遠慮なく伝えて頂くように個人面談の時に伝えています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	行事予定やお知らせを掲載した園だよりを毎月1回発行しています。また、行事等の連絡事項がある時はその都度お知らせを発行しています。他園との併用などで園に来る機会が少なく、連絡が遅くなってしまう時はメールでお伝えしています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0	職員からは個人情報の取り扱いに対する誓約書を取っています。個人記録ファイルやパソコンは鍵付きのキャビネットに保管しています。また、お子様の写真等、外部向けの情報を発信するにあたり、保護者の方に同意書を記入して頂いています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	子ども達へは、写真や絵カードを使って持ち物整理や活動などが分かりやすいように配慮しています。また、保護者へは連絡帳や、電話、メール等で情報伝達を行っています。
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3	地域との交流活動が行われていなかったと思います。新型コロナウイルス感染状況にもよりますが、地域とどのように関わりを持つことができるのか、今後の課題として検討していきます。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0	各マニュアルは作成しており、保護者会でマニュアルについて説明をするなどしましたが、周知が不十分だったと思います。様々な災害や危険に備えた訓練は実施しており、実施した際は保護者の方に連絡帳などでお伝えしています。また、職員へは定期的に周知、確認をするよう努めていきます。特に、短時間職員への説明や周知をしていきたいと思いません。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	地震、火災、不審者対応、水害等の様々な危機や災害を想定した避難訓練を月1回行っています。同じ敷地内にある保育園とも連携して行っています。消防署による指導訓練、通報訓練も行っています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	利用開始前の面談時に確認を行っています。情報は職員間で共有してお子様の健康管理に努めています。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	利用を開始する時の面談にてアレルギーの有無を確認しています。アレルギーのある方が利用される時は、給食やおやつ提供の仕方について十分に保護者の方と協議し、医師の指示書や診断書に基づいて対応しています。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	今後も、ヒヤリハットを記入して職員間で共有することを職員に周知していきたいと思っています。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	虐待防止チェックシートの活用や、職場内虐待防止法研修用テキスト「障害者虐待防止法の理解と対応」を読み合わせをしたり、法人の虐待防止研修への参加、法人で作製した身体拘束に関する動画の視聴をするなどして、虐待防止について意識し、適切な支援ができるよう取り組んでいます。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0	現在、対象となるお子様はいらっしゃいませんが、身体拘束を行う場合には法人で作成している身体拘束マニュアルに沿いながら、職員間で話し合っています。また、お子様や保護者の方に説明を行ったうえで、児童発達支援計画にその旨を記載します。職員間に、身体拘束マニュアルの周知を徹底していきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。